

科目名 Subject	人体の美と科学Ⅱ Beauty & Science of Human BodyⅡ			教員名	大西典子	
開講年次	2	開講時期	後期	単位	1単位	
必修／選択	選択	授業形態	講義	時間	30時間	
実践的教育	○					
主な学習効果	知識・技能	主体的行動力	課題解決能力	多様な価値観や考え方を理解し、受け入れる能力	日本の伝統と文化を理解し、美意識を備えて行動できる能力	美しく生きる力を実践できる能力
	◎		○			
科目の概要	人体の構造（解剖学）と機能（生理学）を総合的に学ぶ。生物としての人間のからだは、環境に適応して変化してきた構造と機能がある一方で、集団での生き方を選んだ時から変化している構造や機能もある。これにより美容を提供する上での対象となる人のからだを総合的にとらえ、学習をすすめることで習得した知識を活かす場面を想定できること、またそれにより人体の器官に係る美容上の課題とその解決策が選択できることを目的にしている。					
授業方法	対面授業（感染状況によりオンライン授業へ変更となる場合があります）					
授業の目標	・人体の主な器官の名称と構造が述べられる。 ・系統別に主な器官の働きが述べられる。 ・人体の器官のしくみから美容上の課題を抽出でき適切な解決策が選択できる。					
時間外学習 （予習・復習）	（予習）毎回の授業のからだの各器官や健康と美容に係る情報について新聞・ニュース・インターネットの記事などから情報収集し、自分なりのイメージを持っておいください。情報の調べ方参考文献なども授業の最後に指示をします。 （復習）毎回の授業の最後に提示する課題に対して、授業の内容を踏まえて解答してください。					
教科書・教材	教科書		美容師養成：保健、日本理容美容教育センター2023年 その他：新エステティック学理論編Ⅰ、日本エステティック協会 2023年			
	教材		なし			
	使用設備・備品		なし			
	参考文献		ものがたりの解剖学, 山鳥崇, 金原出版, 2017、知識ゼロでも楽しく読める！人体のしくみ, 大和田潔, 東西社, 2022			
評価方法	小テストおよび課題など（５０％）、定期試験（５０％）					
	なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。					
学生へのフィードバックの方法	定期試験の要点について、掲示にて解説を行います。					
履修上の注意	ノートを整理し、疑問や気づきを明確にし、毎回の授業に活用できるようにしましょう。					
本科目履修と関連する資格	資格名	なし				

授業計画			
	授業内容	到達目標	時間外学習・備考
第 1 回	オリエンテーション 身体各部の名称を学ぶ。	主な身体各部の名称が述べられる。	身体各部の名称について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 2 回	骨格系：骨のしくみと役割を学ぶ。	骨のしくみと役割が述べられる。	骨格系について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 3 回	筋系 1）：骨格筋のしくみと役割を学ぶ。	骨格筋のしくみが述べられる。	骨格筋系について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 4 回	筋系 2）：表情筋のしくみと役割を学ぶ。	表情筋のしくみが述べられる。	表情筋のしくみについて予習（30分） 課題について復習（30分）
第 5 回	脳・神経系 1）：神経系の成り立ちと中枢神経について学ぶ。	神経系の成り立ちと中枢神経のしくみについて述べられる。	中枢神経について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 6 回	脳・神経系 2）：末梢神経のしくみと役割を学ぶ。	末梢神経のしくみが述べられる。	末梢神経について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 7 回	感覚器系 1）視覚・聴覚・平衡感覚のしくみと役割を学ぶ。	視覚・聴覚・平衡感覚のしくみが述べられる。	視覚・聴覚・平衡感覚について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 8 回	感覚器系 2）味覚・嗅覚・皮膚感覚のしくみと役割を学ぶ。	味覚・嗅覚・皮膚感覚のしくみが述べられる。	視覚・嗅覚・皮膚感覚について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 9 回	血液・循環器系 1）：血液の種類と役割について学ぶ。	血液の種類と役割が述べられる。	血液の種類と役割について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 10 回	血液・循環器系 2）：心臓のしくみと役割を学ぶ。	心臓のしくみと役割が述べられる。	心臓について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 11 回	血液・循環器系 3）：リンパ管系のしくみと役割を学ぶ。	リンパ管系のしくみと役割が述べられる。	リンパ管系について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 12 回	呼吸器系：気管支・肺のしくみと役割を学ぶ。	肺のしくみと役割が述べられる。	肺のしくみについて予習（30分） 課題について復習（30分）
第 13 回	消化器系 1）：食べ物が消化・吸収されるまでの流れを学ぶ。	食べ物が消化・吸収されるまでの流れが述べられる。	消化器管について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 14 回	消化器系 2）：消化と物質代謝についてを学ぶ	消化と物質代謝のしくみが述べられる。	消化と物質代謝について予習（30分） 課題について復習（30分）
第 15 回	人体の器官のしくみから美容上の課題を抽出し適切な解決策を得るためのアセスメントのしかたを学ぶ	人体の器官のしくみから美容上の課題を抽出し適切な解決策が選択できる。	これまでの課題を整理しておく（30分） 課題について復習（30分）